

# 金沢マラソンに参加する 障害ランナーの特徴とニーズ

北陸学院大学 社会学科 田引ゼミ

## 調査の目的、内容(報告概要)

**目的:金沢マラソン2023、障害のある人の参加に係る  
特徴やニーズ把握**

調査票は以下の内容で構成

- **障害ランナーの特徴(個人属性)**
- **障害ランナー拡大への提案**
- **大会運営全体に関する評価**
- **自由記述コメント**

**このうち、とくに障害ランナーに関係する部分を報告**

(2023年大会とともに、一部2022, 2021, 2019年大会の結果もあわせて示す)

# 調査方法

**調査票は、フィニッシュ会場で(多目的スペース利用時)、  
感染対策を講じ、趣旨説明のうえ直接配布**

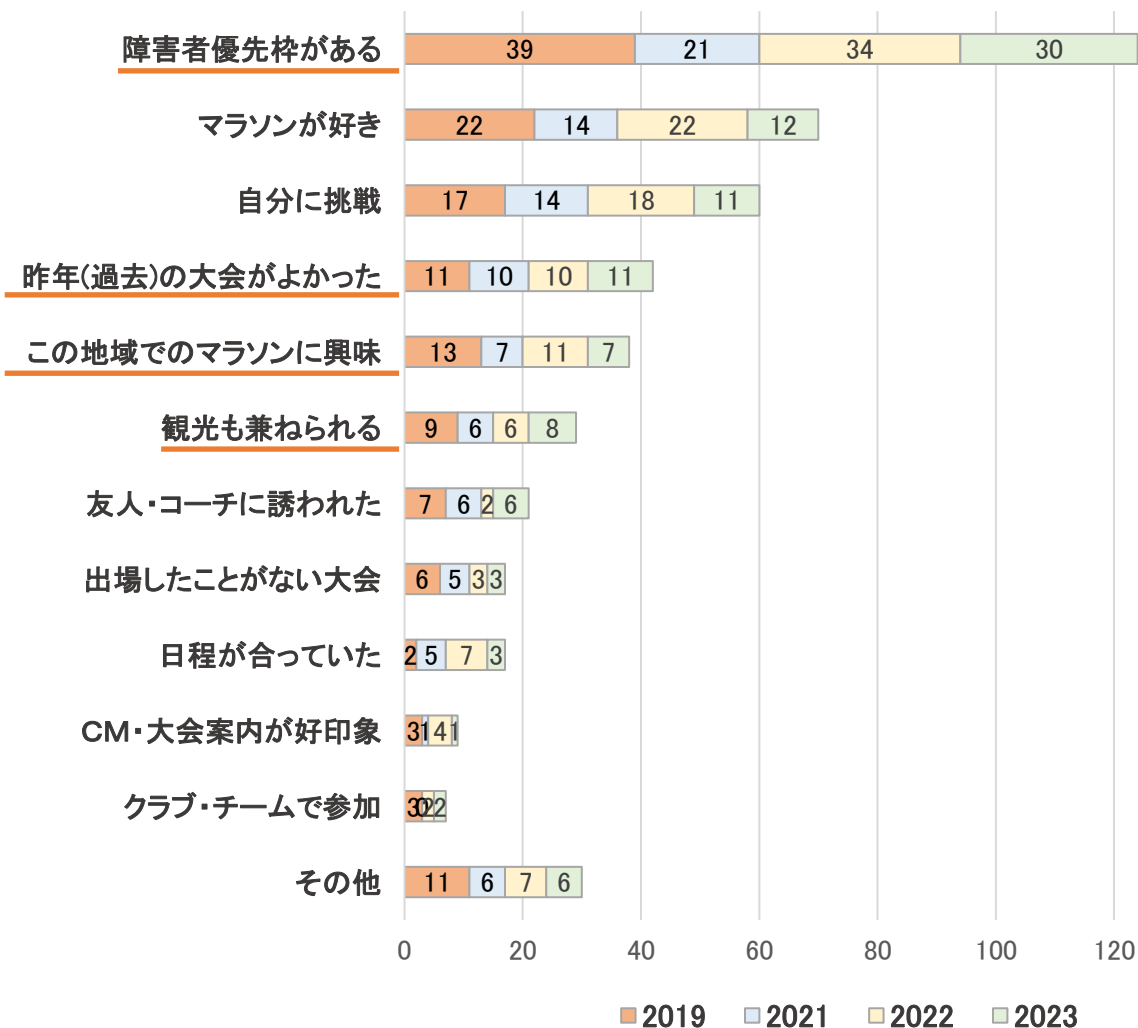
**回答・記入はレース後として  
郵送で回収**

**配布対象(出走受付)83人  
実際の配布数は67(一部伴走者含む)  
回収39(回収率58.2%)**



無記名回答で、結果は研究目的および次年度以降の大会運営の改善に使用すること、統計的に処理され個人が特定されない旨調査票上に記した

# 結果1：障害ランナーの参加理由と参加歴



## 過去の参加歴(複数回答)

2022年大会	24 人
2021年大会	15
2019年大会	15
2018年大会	15
2017年大会	14
2016年大会	8
2015年大会	6
今回が初めて	11

「障害者優先枠」が最も多い  
 「過去の大会がよかった」  
 (回答者の7割以上がリピーター)

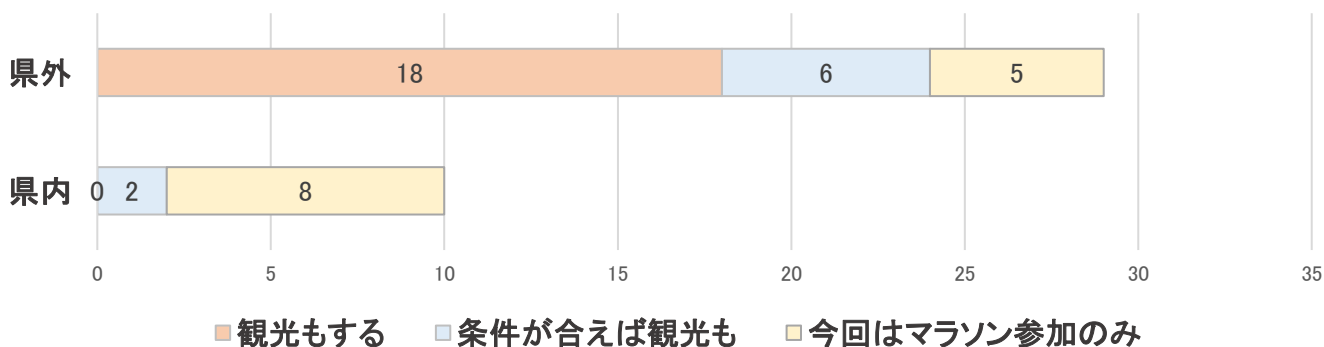


- 優先枠の存在意義は大きい
- 一般枠とを各自が選択できる現在の形を継続

## 結果2: 障害ランナーの観光への意識

障害ランナーの参加理由で「この地域に興味」、「観光も兼ねる」も多い

また、県外から参加の障害ランナーのほとんどが観光を意識(グラフ)



観光に際しては、

- ・障害に対応した観光地の設備・施設などの情報が関係する
- ・障害対応の推奨宿などを教えていただけるとありがたい、などの回答

- ・大会参加のニーズの一部
- ・観光や交通、宿泊、飲食など、障害のある人に有用な情報提供や対応

## 結果3:障害種別等

	2023	2022	2021	2019	合計
障害種別					
肢体不自由	3	4	4	8	19
視覚	5	6	6	3	20
言語聴覚	10	16	8	15	49
内部	7	4	2	6	19
精神	5	2	2	5	14
知的	4	3	4	11	22
伴走者等	2	1	3	1	7
居住地					
県内	10	13	6	22	51
県外	28	26	23	29	106
出走数	83	88	67	105	

- 障害は多様
- 県外者が多い



- だれもが参加できる金沢マラソン
- ニーズやサポートの調査、継続、蓄積

- 一方、1万2~3千人に対して100名程度は、国民の9.2%が障害を有している中では少ない  
(内閣府、令和5年障害者白書)

## 結果4: 障害ランナー拡大に向けた提案 (障害ランナー回答)

- ・ エントリーの際、障害者枠があることがわかりにくい。
- ・ 参加した中でベストの障害対応だと思う。もっとアピールしたほうがいい。
- ・ 地元なので障害者枠があることを知っているが、県外の方にも金沢マラソンの良さとしてアピールしてほしい。
- ・ 内部障害でも参加できることを社会に発信してほしい。
- ・ 交流の場があれば楽しそう。SNSなどでも。
- ・ 障害ランナーの交流の場があればうれしい。
- ・ 全国の視覚障害者協会にチラシを送る。
- ・ 視覚障害者協会や聴覚障害者協会に大会の通知を送って知らせてほしい。伴走サークルへのメールなども。
- ・ 手話体験、伴走講習、ブラインド体験など、障害を知る、理解を深めるマラソン大会になるといいと思う。

## 結果5: 障害ランナー対応に関する意識

着替え等のための「多目的スペース」の評価は5段階評価で4.89であった。

### 多目的スペースに対するコメント

- 障害のため着がえにスペースが必要なので、専用の多目的スペースを用意していただけるのは本当にありがたい。
- 多目的スペースの確保など、共生社会の観点からも金沢マラソンはまた出場したいと思える大会。また来年も参加する。
- 多目的スペースには毎年感謝。他のところにはない。
- 多目的スペースが素晴らしかった。案内してくれたスタッフもとてもいいねだった。障害者に優しい大会。
- 障害者枠でいくつかのマラソン大会に参加したが、一番よかった。



- レース後の着がえなどへのニーズは潜在化しがち
- しかし、「スポーツ参加」に必要な
- 継続的な対応・調査、蓄積



# 金沢マラソン2023 障害ランナー調査 全体まとめ

- 障害は多様で、参加理由では「障害者優先枠がある」が最多
- 着替え等に使う多目的スペースは前向きな評価
- 参加拡大に向けた「優先枠の周知」、「交流の場」の提案

## →スポーツ参加に係る潜在的なニーズ

スポーツ(ここではマラソン)の本質的な部分ではないものの、必要な部分

- 様々な事情がある人たちに配慮し、誰もが参加できる金沢マラソン
- 可能な範囲で障害ランナー対応、ニーズ調査などを継続、蓄積

**ありがとうございました。**